

菌士郎[®] 高感度ATP発光キット LL100-1-2HS



<p>概要</p>	<p>ATP測定用キット（LL100-1-2）の高感度タイプです。 ノーマルタイプ（LL100-1-2）と比較して、最大で約10倍の感度を得られます。（菌検出の感度も最大10倍） また、室温および冷蔵における試薬の安定性も向上しています。</p>
<p>希望小売価格 （税別）</p>	<p>38,120円</p>
<p>製品構成</p>	<p>ATP発光試薬HS（凍結乾燥品） 発光試薬溶解液HS（12 ml） ATP標準試薬（$1 \times 10^{-7}M$、5 ml）</p>
<p>保存条件</p>	<p>-20℃、遮光 ※調製後の発光試薬を3か月以上保存する場合は、-80℃</p>

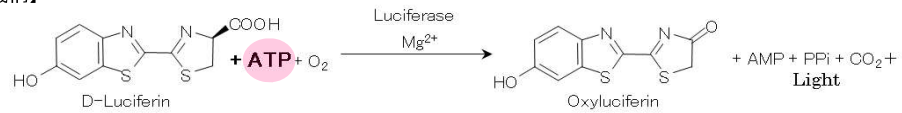
菌士郎® 高感度ATP発光キット

メーカーコード
LL100-1-2HS

東洋ビーネット株式会社 バイオプロダクツ部

【ホタル・ルシフェラーゼ発光反応機構】

発光量 (RLU) を
ルミノメーターで測定



- 製品用途
- ① 遊離ATP量の測定
 - ② 菌ATPの測定 (生菌数の測定)

※別売の 菌士郎® ATP抽出試薬 (メーカーコード: LL100-2) が必要

より高感度に測定したい場合は、下記製品を参照

* 菌士郎® Bact-Collect ATP発光キット
(製品コード: LL100-BCHS)

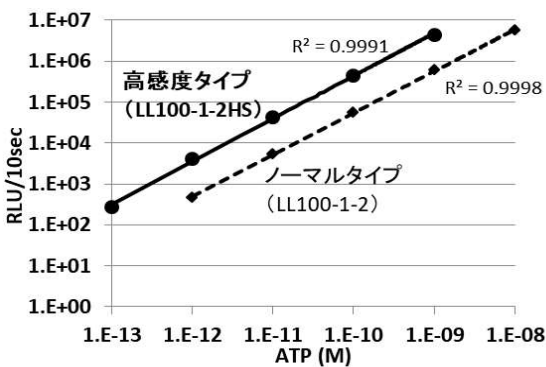


Fig.1 ATP濃度と発光量の関係

ATP標準試薬の10倍希釈系列を調製し、発光量を測定 (n=2)。高感度タイプ (LL100-1-2HS) とノーマルタイプ (LL100-1-2) を比較した。
(※測定可能範囲は、ルミノメーターの機種によって異なります)

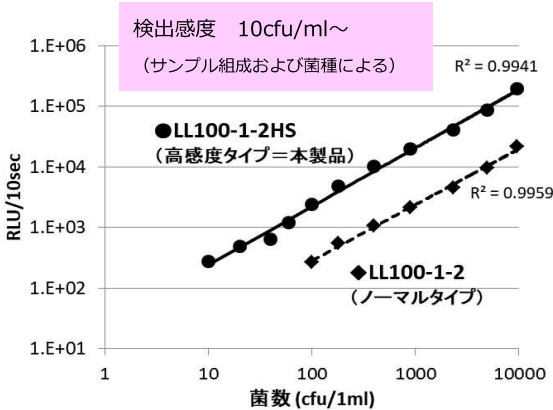


Fig.2 菌数と発光量の関係

(発光阻害が無いサンプル溶液中の菌数を測定した場合の例)

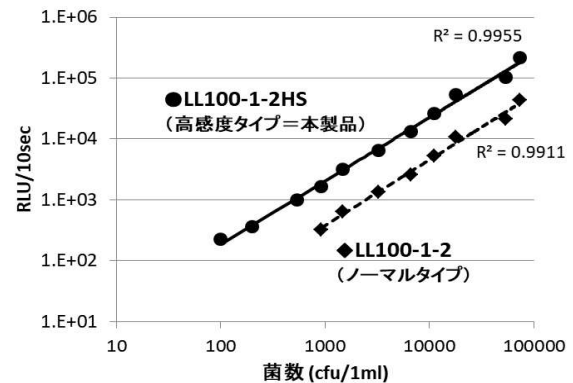


Fig.3 菌数と発光量の関係

(発光阻害が有るサンプル溶液中の菌数を測定した場合の例)

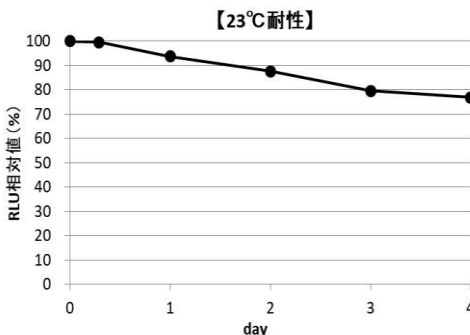


Fig.4 発光試薬の室温耐性 (※23°C)

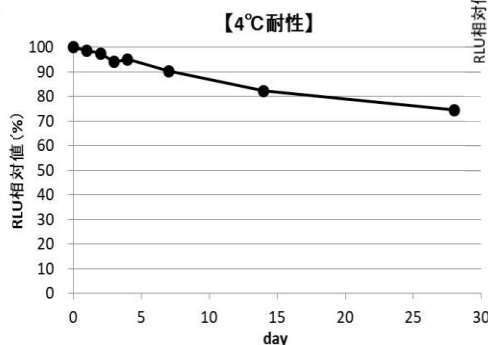


Fig.5 発光試薬の冷蔵耐性 (※4°C)

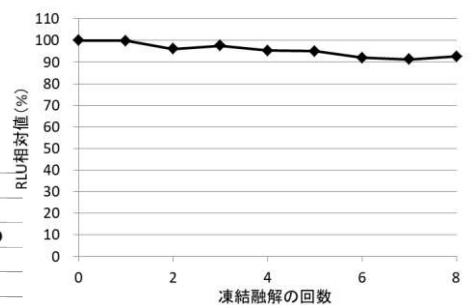


Fig.6 発光試薬に対する凍結融解の影響